



2020年

かてい

2020年11月発行

学園短信 一歩ずつ、着実に。

▼巻頭言

『憶良と子』

若林 實

令和の年号は私の好きな「万葉集」から引用されています。源氏物語と並ぶ日本の誇るべき文化遺産です。

ところが、万葉集は天皇から庶民まで、実に幅広い人々の作品が収められていて、また題材も極めて多岐にわたっています。子を歌った作品は皆無と言ってよいようです。

唯一人、山上憶良だけが、いくつか子どもを詠っています。

憶良らは『今はまからむ 子泣くらむ それその母も 吾を待つらむそ』

と、おそらく宴席を抜け出すときの口実に自分のお子さんと奥さんを引き合いに出しています。

また、貧しい家庭の子を思いやった長歌もあります。

しかし、中でも私の好きな歌は

『銀（しろがね）も金（くがね）も玉も何せむに、まされる宝子にしかめやも』

と、どんなものより「子ども」が大切だと言いつつ切っています。

恋の歌や、叙景歌が多い中で、憶良は現代にも通じる作品をのこしており、子ども達とかかわる人々には是非記憶にとどめておきたいと思っています。

▼理事長挨拶

『食へること』

幼年保護会理事長 小山 修

食事は、睡眠と併せて重要な要素です。ところが、大人も子供も食生活が乱れているといわれています。特に、女性のダイエットは未熟児出生の原因と問題視されています。一方、「孤食」という造語もあります。友人の栄養学者が国際協力のために太平洋の島国で調査をしました。調査は子どもにも食卓の絵を描かせて、栄養と食形態を調べることでした。プロジェクトが開始された当初の絵は、家族が揃って大皿に野菜、魚、卵、果物などが盛り付けられた絵を描いてくれたそうです。ところが数年後に同じ調査をしたら、子供だけで食事をし、テーブルにはコーラと、お皿に一品だけの食材が描かれていたそうです。魚や卵は現金収入になるため食卓から消え、代わりに、今まで珍しかったコーラがはばをきかせていたというのです。同じことは、日本でも見られます。

学園の子供達は、栄養バランスを考えた食事を二食、毎日取ることが出来ます。この食事体験が自立後の生活に役立ってほしいと願わずにいられません。

▼新人職員紹介

本年度入職した5名の職員の紹介です。

「新人職員」と言いながら5人全員が社会人の経験があります。

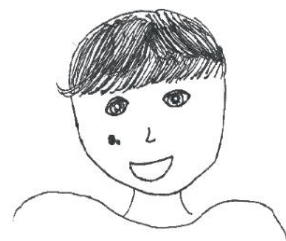
元々クセ強めな職員集団に強力な(クセ)の5人が仲間入りしました！

入職して半年が経過し、疲れることもあるようですが、楽しく働いてくれたらと願っています。

《新人職員の似顔絵は園の子ども達が美術の時間を使って描いてくれました。》



馬場 達也



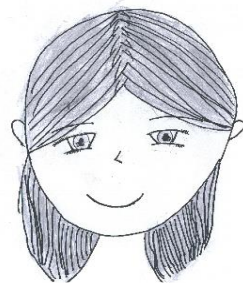
この度、横浜家庭
学園に着任致しま
した。身長192
cmの馬場達也と申
します。趣味はス
トリートダンスと

空手・総合格闘技をやることです。好きな食べ物甘い物！それさえあれば元気100倍！逆に苦手なものは、虫と酔の物です。あ、お寿司は大好きです。

学園に就職したキツカケはズバリ！真
正面から子供と向き合えると思ったから
です。子供と真っ向から向き合う中で子
どもにとつての最善の利益とは何かを学
びたいと思ったからでもあります。

今後の意気込み・目標としては、マラ
ソンが盛んなので、マラソンを頑張りたい
と思っています。また、学科と担任を
持つているので、解りやすく授業ができ
るようにしたいとも思っています。加え
て、日曜講座でダンスを教えているの
で、あまり触れることのない文化を伝え
ていきたいとも思っています。

松上 杏奈



この4月から着任
致しました。松上杏
奈と申します。埼玉
生まれ埼玉育ちの生
粋の埼玉県人です。

この度ご縁があり横浜家庭学園で働く
ことになり、地元の埼玉を離れ、神奈川
県に身を置くことになりました。昨年に
大学を卒業し、1年間生命保険の会社で
勤務しておりました。

前職在籍中、環境を変えたい、と思い
切つて実習に来た際、子ども達のために
真剣に話し合う職員の方々の熱意や、「大
変だけど楽しい」と言っていた職員の方
々に感銘を受け、ここで働こうと決め
ました。

働き始め、学ぶ事や、難しいと感じる
場面も多くあり毎日が勉強の日々です。
私自身も新体制に伴い少し環境が変わ
り、新たなシーズンが始まりました。先
輩方のご指導のもと、持ち前のフレッシ
ュさとパワフルさを活かして精進してま
いります。宜しくお願い致します。



水谷 あゆみ

この4月より着任致しました水谷あゆみと申します。横浜生まれ、横浜育ちのはまっこです！

私は子どもに関わる仕事、動物に関わる仕事に就くことがずっと夢でした。高卒で社会人となり今年で9年目ですが色々なご縁があり横浜家庭学園に就職致しました。前職は豆柴カフェ(猫カフェの犬バージョン)で働いていました。児童自立支援施設の生活は、厳しさもありますが子どもたちに寄り添い、ひとりひとりの可能性を見つけていけたらと思っております。個人の目標としては、マラソンで子ども達にはもちろん、「女性職員に負けない！」です。マラソンだけではなく、色んなことに挑戦する姿を子ども達に見せていきたいと思っています。人としても社会人としても未熟なところばかりですが成長できるように頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



白石 淳公

3月中旬から横浜家庭学園で働いています。北海道札幌市出身の31歳、白石淳公です。趣味は体を動かすことと、美味

しい食べ物を食べることです。横浜家庭学園を知ったきっかけは、元々子どもと関わる仕事をしたいと考えていた事や、子どもの将来を守る仕事がしたいと考えていて、転職活動をしていく中で児童自立支援施設である本学を知りました。今後の目標としては、今まで子ども達と接し経験していくことで関わり方を学ぶことや、後々はケースワークなど子どもの将来に繋がるような仕事を経験して、知識やスキルを培っていきたくと考えています。子ども達と接していく中で、今まで経験したことのない新たなことを体験して、日々驚きの連続で挫折そうになりそうな時もありますが、怯まず・精進していきたいと思えます。将来的には、背中で子ども達たちに何かを伝えられるような職員になりたいと思えます。



杉本 美佳

今年度より着任致しました、杉本美佳と申します。宮城生まれ埼玉育ちで、横浜には高校卒業と同時に参加しました。趣

味は、映画鑑賞と観劇です。休日の過ごし方としては、とにかく睡眠！食事！睡眠・睡眠・映画鑑賞・掃除！と、好きなことを目一杯詰め込んで過ごしています。私は、学生時代から、「児童に携わる職に就きたい」という思いを持っていました。県内での転職を考えていた際、家庭学園の存在を知り、数日間の実習を経て、様々な学びがあり就職を決意しました。子ども達と生活を共にすることで、私自身個性豊かな発想や言動に、日々刺激を貰っています。そんな中で私は、「子どもに寄り添い、伝える」事をいつも考えています。難しい事ですが、どうすればいいのかと答えを探し悩むだけではなく、日々の生活の中で、お互いにそれを感じ合える関係を作れる「人」になりたいなと思っております。

■家族舎紹介

今年の夏から、3家族舎体制から4家族舎体制の編成に変更し生活をしています。このページではバラエティー豊かな各寮舎の紹介をしていきます！

【一家庭】

五十嵐先生・作山先生

元々元気な一家庭。さらなるパワーアップを目指し、日々元気に生活しています。個性が強すぎる子どもたちですが、いざという時に団結力を発揮できるように日々修行中です。

【あやか】

6月からボランテニアが始まり少しお姉さんになりました。今年もたくさん汗をかいて頑張っています。

【ゆうき】

受験生になったという現実を受け止めるのにもう少し時間がかかりそうです。今年は遊ぶ元気を勉強へ！

【ちなり】

笑い方と笑顔がとっても素敵な子です。食べるのが苦手ですが最近頑張っています。目指せ15キロ。

【かれん】

漢字マスター。愛読書は漢字辞典。常用漢字以外もかなり知っている様子。ユニークな発想の持ち主で驚かされることの連続です。

【すみれ】

最年少ですがお姉さん達に負けない生活をしています。1家庭の洗濯物隊長としての任務を日々こなしています。



【二家庭】

阿部先生・馬場先生・白石先生

二家庭では、児童六名・職員三名で日々生活を送っています。クセ強めな六名と大人しめ(頑固)職員三名でワイワイガヤガヤ生活しています！

【かりん】

中学三年生のサッカーガールで未来の「なでしこジャパン」です(笑)勉強は苦手ですが、日々学園の生活に取り組んでいます。

【かな】

一番の新生生の中学三年生です。話すとハスキーボイスがギャップです。スポーツの取り組みが一生懸命で生活を頑張っています。

【うみ】

中学二年生で、ジャニーズ大好き少女です。テレビに出たら釘付けになり、それを楽しみに日々生活に励んでいます。

【かな】

最近、鬼滅の刃にはまり、頭の中は鬼滅でいっぱいの中二生です(笑)嫌な事に逃げず、笑顔がキュートな少女です。

【さら】

元気いっぱいな小学五年生です。時に怒られ、時には元気に外で遊んでいます。もっともっと良いお姉さんになって欲しいです！





三家庭

勝先生・松上先生・水谷先生

三家庭は六月に開寮したばかりの新しい家族舎です。一からのスタートですが、児童と職員で一致団結して雰囲気の良い家族舎作りに奮闘中です！

【かんな】

最年長として色々な係の仕事をこなせるようになってきました。時々甘えることもあります。脱・ぶりっ子キャラで頑張っています！

【みゆ】

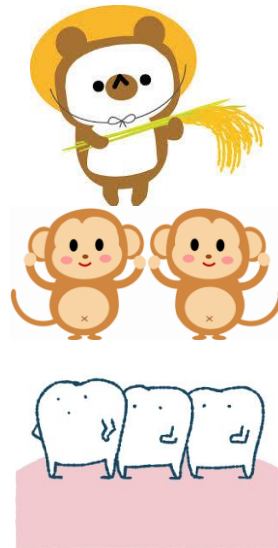
今年の目標は「何事にも全力！」のとおり、勉強も運動も全力で取り組んでいます。最年少ですがしっかりしていて、たまにお姉さん方に毒舌を吐くことも。

【ゆり】

三家庭の大食い&早食い女王。意外にノリがよく、いじられキャラになりつつあります。朝が苦手です。起きてくるのは一番遅いです。

【のあ】

好きな韓国グループの話になると盛り上がりすぎて声が大きくなります。マラソンでは走る度に速くなっていて今後が楽しみです。



四家庭

植松先生・宅島先生・杉本先生

四家庭は七名の児童とともに生活しています。集団行動をモットーに賑やかな毎日を送っています。「人への思いやり」を目標に毎日生活しています。

【しずく】

四家庭の最年長児で、高認試験に向けて日々勉強に励んでいます。家族舎内最年長、最古参として、「なりたい自分」に向けて自分に課題に向き合いようになりました。

【みせり】

一見何を考えているか分からない「不思議ちゃん」ですが、やるときはやる年長児です。日々自分自身に向き合い、葛藤しながら頑張っています。

【みな】

中学三年生ですが、四家庭の中で一番の甘えん坊です。よく食べて・よく笑って・よく泣いて毎日忙しい日々を送っています
(笑)

【もとみ】

中学三年生ですが、四家庭の中では新入生になります。お手伝いをされることが多いですが、一番「ありがとう」がよく言える子です。次のステップアップのため生活を頑張っています。

【ちか】

暇さえあれば本を読む、中学二年生の読書ガールです。たまに天然キャラを發揮しみんなを楽しませる存在です。

【ゆうな】

最年少の小学五年生です。小さい体ですが、お姉さんに負けないくらい日々の生活を頑張っています。「ごまかさない」を目標に過ごしています。

年間行事

新型コロナウイルスの影響で対外的な行事や予定が中止になっています。そのような中、少しでも日常と違う楽しみを見つけたいという工夫がなされています。すでに実行された行事については家庭学園HPのブログに記載していますのでそちらも合わせてご覧ください。

- ・ 四月一日、始業式、お花見
- ・ 四月十二日、イースター礼拝、エッグハント
- ・ 五月五日、運動会
- ・ 五月十五・十六日、中間テスト
- ・ 六月五日、プール開き
- ・ 六月六日、園内卓球大会
- ・ 六月二十二日、珠算検定(他、年六回)
- ・ 六月二十六日、健康診断(他、年二回)
- ・ 七月三日・四日、期末テスト
- ・ 七月十日、消防署による避難訓練、漢字検定(他、年三回)
- ・ 七月十二日、七夕
- ・ 七月十九日、英語検定(他、年三回)
- ・ 七月二十日、一学期終業式、水泳二十五M百本祭り
- ・ 八月二日、ピアノコンサート
- ・ 八月三日～五日、星槎スクーリング
- ・ 八月七日、ソフトボール練習試合

- ・ 八月十二日、高校認定試験
- ・ 八月十四日、水泳五十M百本祭り
- ・ 八月二十一日、水泳記録会
- ・ 八月二十四～二十六日、キャンプ
- ・ 八月二十八日、二期期始業式
- ・ 十月九・十日、中間テスト
- ・ 十月十一日、バレーボール練習試合
- ・ 十月十八日、ライオンズクラブ様によるコンサート
- ・ 十月二十七日、遠足
- ・ 十一月三日、バレーボール練習試合
- ・ 十一月二十七日、二十八日、期末テスト
- ・ 十二月二十一日、終業式
- ・ 十二月二十六日、クリスマス礼拝
- ・ 十二月三十一日、のど自慢
- ・ 二月七日、あすなる作品展
- ・ 二月中旬、感謝祭
- ・ 三月(未定) 卒業証書授与式、修了式
- ・ その他、努力賞(年四回)、

買い物訓練(年三回)

編集後記

コロナ禍の中、みんな元気に生活できますことに感謝です。ご意見、ご感想を頂けると幸いです。皆様、どうぞお元気でお過ごし下さい。(貴田)

社会福祉法人 幼年保護会 横浜家庭学園

神奈川県横浜市保土ヶ谷区釜台町18番1号

電話：045-331-5884 FAX：045-331-5013

E-mail：yokohamakatei@khh.biglobe.ne.jp

ホームページ(ブログ更新中!)：<https://www.yokohamakateigakuen.org/>

寄付のお礼

このページでは当学園にご寄付をいただいた皆様をご紹介させていただきます。(掲載対象期間2019年4月1日～2020年6月30日)

NPO法人クロスワイズ様・(株)川本工業様・一元製菓 守田岳志様・天野海走様
アルタマール 小野寺様・池田正人様・神奈川県社会福祉協議会様・神奈川県トヨタ自動車(株)様・(株) i P P I伊津道人様
(株) さなえ様・株式会社ベルン様・株式会社テクノシステム様・株式会社丸八アセット様・上星川幼稚園様・関東アイスクリーム協会様・関東学院中学校高等学校様
窪田道子様・斎藤恵子様・志賀ツヤ子様
スーパーマリオブラザーズの会様・東葛飾地区更生保護女性会様・ホテルNEO東京様・保土ヶ谷区更生保護女性会様・保土ヶ谷区社会福祉協議会様・森啓子様・横浜伊勢佐木ライオンズクラブ様・横浜市こども青少年局様・横浜元町ライオンズクラブ様
横山俊博様、横山祐子様・吉家定男様
高円寺中央地区民生委員児童委員協議会様
高橋久仁子様・小山博様
(順不同)

寄付物品等のご紹介

ここからは皆様からいただいた寄付物品等の中から、いくつかをご紹介させていただきます。

吉家定男様

吉家様は数年前にご勇退されるまで、長く当園の非常勤講師として英語の教科を中心に学科指導をして頂いておりました。そして引退されてからも年間2百冊を超える図書を当園に寄贈していただき、図書教室は「吉家文庫」としてたくさんの方を保有させていただいております。

当園の図書教室。ご寄贈いただいた図書を保管しています。児童たちは昼休みを利用して借り、休み時間や寮での自由時間を利用して読んでいます。



横浜伊勢佐木ライオンズクラブ様

横浜伊勢佐木ライオンズクラブ様は夏季にはBBQイベントの企画、冬はクリスマスケーキのプレゼント、と四季を通して様々な楽しみを提供して頂いています。

そして今回のコロナ禍では、一時期入手が難しくなっていた手指等の消毒液と布マスクを寄付してくださいました。



消毒液と布マスク寄付。(左)
大変な時期に関わらずお届け
くださいました。

ケーキの寄贈。(右)
生徒たちは美味しく
頂き大満足でした。

